

内妙鑑香 うらやま 善忍江藩儒。文政四年四月五日出雲國生乳、明治二
十四年五月二十一日歿（二〇二一―一九〇一）。講駕紫、字子輔、幼名音之助、
通稱與三郎、友（有）輔。別號倉山。貫名海屋、篠崎小竹の學人だ。
安政四年大坂の塾を創る、勤皇を志すと交はる。元治元年歸藩、備員と
なる藩政に參與、藩論を勤皇に向ける盡力。

還曆記念誌『永錫集』全二冊

星野 文叔
朝比奈健助

編、明治十五年十一月島根

・園山喜三右衛門刊、吉川半七發兌）、桑原主文郎著『勤皇儒者内村

鑑香先生』（昭和十四年五月二十一日島根・鑑香先生顕彰會）刊。